

2023.05.13


福島県幼児教育振興財団様

広告

幼児教育のプロによる特別コラムシリーズ

すくすく子育て Q&Aが始まります!

制度を理解し、将来について考える



福島民報社 広告局営業部
(一財)福島県幼児教育振興財団 広報委員
橋本 みなみ

将来的に結婚したい、子どもがほしいという若者が減ったというニュースを目にします。理由はそれぞれあると思いますが、同世代の20代と話していると、経済的な負担を感じている人は多いのではないかと感じます。

令和元年10月から幼児教育・保育の無償化が始まりました。昨年12月、政府の調査で、この無償化によって「幼稚園・保育所に通いやすくなった」と回答した人が8割、「子どもの数を増やしたい」と考える親が2割に上ったという記事が掲載になりました。この回答を見て、無償化は子育て世代にとって経済的な負担を以前よりも軽減しているのだろうと感じました。この制度への理解が広まり、将来子どもを持ちたいと思うきっかけの一助になることを願います。

以前まで、育児はまだ自分とはかけ離れたものだと思っていましたが、私たちの世代は少子化問題を深刻な問題ととらえ、まずは幼児教育に関する現在の制度を理解することが大切だと思います。そのうえで自分のライフプランを立てていこうと思います。

このコーナーでは、幼児教育の専門家が育児・教育に関する皆様の疑問や知りたいことについて分かりやすくお答えします。ぜひ皆様からのご質問お待ちしております。

子育て・幼児教育に関する質問やご意見を募集します!

※寄せられた内容は、コラムテーマや今後の当財団の活動の参考にさせていただきます

うつくしま 教育と子育ての"森"づくり
一般財団法人 **福島県幼児教育振興財団**
理事長 岩城光英
事務局 / 福島市飯坂町平野字東原4-10
TEL024-542-9321 FAX024-542-9319

質問や
ご意見は
コチラから!

